

# 会計期首について

## (らくらく会計共通説明)

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 のボタンを押すと、次のような画面になります。

### 1. 会計期首の画面

会計期首以外の設定項目もあります・

データベース名【2018年】

ライセンスキー登録

会計期首について

閉じる(C)

会計期首

2018/04/01

例) 1999/04/01

印刷時の表示選択

和暦表示

西暦表示

消費税計算について

消費税計算の選択

本則計算

簡易計算

しない

内部取引消去について

内部取引消去

① 仕訳時にチェックのみで相手部門を特定しない

② 仕訳時に相手部門を特定(画面の解像度1280以上)

③ 他会計振替・繰入のみを自動で内部取引消去する【推奨】

職印 1 (5文字) 職印 2 職印 3 職印 4 職印 5

理事長 事務長 会計担当

読込 削除 読込 削除 読込 削除 読込 削除 読込 削除

印刷印刷を行いたい場合【試作機能】

- あらかじめペイントあるいは印刷作成ツールで印影を作成してください。ファイル形式は"bmp"で保存してください。
- 読込ボタンを押して保存した印影ファイルを読み込みます。

ユーザーパスワード(4桁の数値)

見るだけパスワード(5桁の数値)

- ① 会計期首の年号は、必ず4桁の西暦年月日を入れてください。

会計期首

2018/04/01

例) 1999/04/01

和暦にすると正常に計算できなくなります。

- ② 印刷時の年号表示は西暦か和暦かを選択できます。

印刷時の表示選択

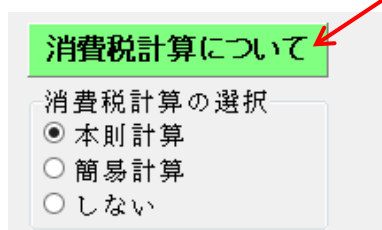
和暦表示

西暦表示

③ 消費税の計算について

必要ない場合は、“しない”を選択してください。

消費税計算をする場合は、ここをクリックして説明書を読んでください。



消費税計算について

消費税計算の選択

本則計算

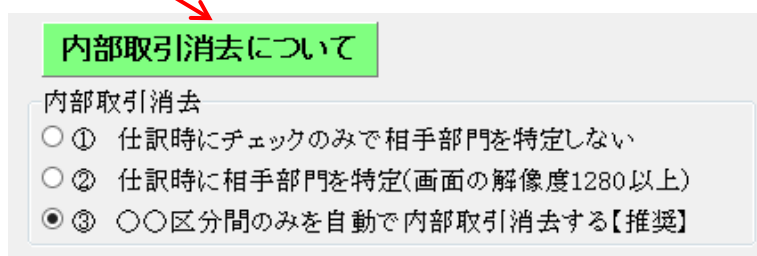
簡易計算

しない

④ 内部取引消去の選択

この機能は、社会福祉法人会計と公益法人会計のみ表示されます。

詳しくはここをクリックして説明書を読んでください。



内部取引消去について

内部取引消去


① 仕訳時にチェックのみで相手部門を特定しない

② 仕訳時に相手部門を特定(画面の解像度1280以上)

③ ○○区分間のみを自動で内部取引消去する【推奨】

⑤ 伝票、試算表などの職印欄の職名設定を必要に応じて行ってください。

また、印影のビットマップデータファイルを用意すると、押印省略も可能です。

職印 1 (5文字)	職印 2	職印 3	職印 4	職印 5
理事長	事務長			会計担当
				
<input type="button" value="読込"/> <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="読込"/> <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="読込"/> <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="読込"/> <input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="読込"/> <input type="button" value="削除"/>

必用に応じて**読込**でビットマップファイルを読み込んでください。

⑥ ユーザーパスワードは必要に応じて設定してください。設定をしない場合は、会計ソフトの起動時に「OK」ボタンのみでソフトは起動します。

見るだけパスワードを設定すると、仕訳入力は出来ないが、見るだけモードになります。必要に応じて活用してください。

ユーザーパスワード(4桁の教値)

見るだけパスワード(5桁の教値)

## 2. ライセンスキーの登録

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 ⇒ ライセンスキー登録

ライセンスキー登録

このような画面になりますので、**法人名**、**ライセンスキー**、**ライセンスの有効期限**を確認して、“認証テスト”のボタンを押してください。

認証が出来たら、“OK”ボタンを押してください。

<b>法人名</b>	社会福祉法人 ○○会	OK
<b>ライセンスキー</b>	12345678	
<b>ライセンス有効期限</b>	2017 年 7 月	
	認証テスト	